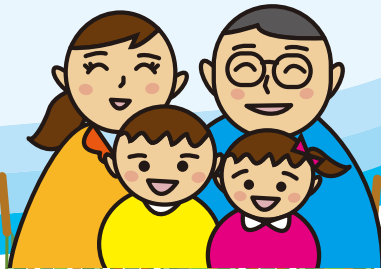


猪名川・藻川 河川保全利用委員会通信

2013年
2月



猪名川・藻川での 「川らしい利用」へ 向けた取り組みについて

— 川らしい利用を具体的にしてい
くための行政のとらえ —

猪名川・藻川河川保全利用委員会とは…

猪名川・藻川の河川敷は公園やグラウンドとして市民の憩いの場となっている一方で、本来の川のあるべき姿が失われつつあります。これからは、自然環境・地域性に配慮し、「川らしい利用」という観点から、その望ましいあり方についての深い議論が必要です。

『猪名川・藻川河川保全利用委員会』は「淀川水系河川整備計画」に基づき設置され、「川らしい利用」のあり方について皆さんと一緒に考えていく委員会です。

委員会は学識経験者等で構成され、猪名川・藻川のうち、猪名川河川事務所の管理区間を対象として、河川敷での公園利用を河川管理者が許可するにあたって、河川の環境面にも配慮した保全利用の観点から意見を述べます。

「川らしい利用」に向けて—河川敷の公園での取り組み例—

●環境啓発看板の設置

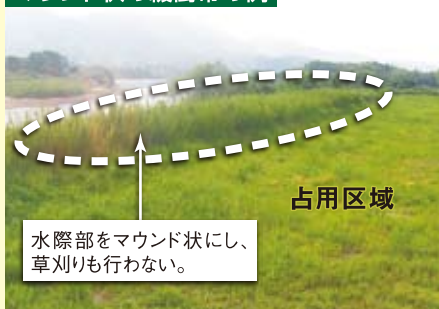
利用者に周辺の貴重な環境があることを伝え、占用区域内での利用を守り環境保全への意識向上を促します。



●緩衝帯の形成

占用区域と水辺との間に「緩衝帯」を設けることで、水辺環境への負荷を軽減します。

マウンド状の緩衝帯の例



●駐車場から草地への転換

アスファルトの駐車場スペースを草地へ転換し自然に近い環境を還元します。

駐車場



草地



占用者の勉強会を開催しました

猪名川での「川らしい利用」はどのようなもので、どうしたら実現できるのでしょうか。

平成24年11月21日には、猪名川の河川敷の公園などを管理する占用者を対象にした勉強会が開催されました。

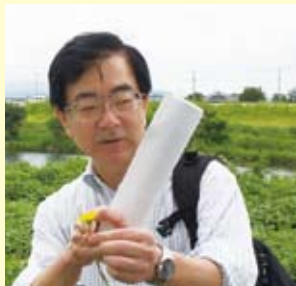
占用者である4つの自治体が参加し、生物多様性についての講演、川らしい利用の促進や他河川の取り組み事例などについて説明を受けた後、仮定の公園を対象に具体的な取り組みを考えるワークショップを行いました。

参加者は、実際に公園などの管理に携わる部署の方たちで、今回の勉強会が今後の管理の中で「川らしい利用」に活かされることが期待されます。「川らしい利用」のあり方については、関係者みんなで考えていく問題です。行政のみなさんも模索しながら取り組みを進めています。

●勉強会の主な内容

服部 保教授

(兵庫県立大学 自然・環境科学研究所)のお話



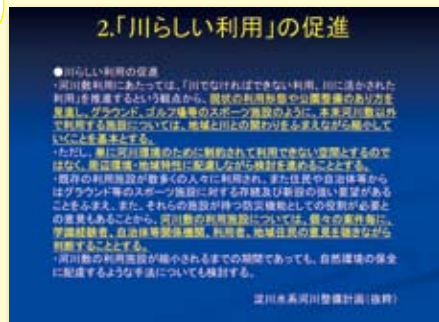
みんなで「川らしい利用」について考えるのは大切なことね



絶滅危惧種の現状や生物多様性の重要性についてのお話のあと、具体的な生物を挙げて猪名川の特徴を説明いただきました。

●川らしい利用の促進についての説明

河川整備計画の中での位置づけ、保全利用委員会の役割、委員会の開催状況、具体的な取り組み事例の紹介など、川らしい利用を促進について説明をしました。



●ワークショップ

仮定の公園を設定し、図面や条件を基に、問題点の抽出から川らしい利用の導入を想定したアイデアを出し合いました。



平成24年度

第1回猪名川・藻川河川保全利用委員会を開催しました

詳しくはこちら



猪名川 河川保全利用 報告

検索

開催概要

日時 平成25年2月15日（金）10:00~12:00

場所 猪名川河川事務所 2階 会議室

出席者 委員4名、オブザーバー（関係行政機関）13名、
河川管理者4名、一般傍聴者2名

議事内容

報告事項

- (1) 平成23年度猪名川・藻川河川保全利用委員会の報告
- (2) 平成23年度審議案件の許可に関する報告
- (3) 猪名川・藻川河川保全利用委員会勉強会の報告
- (4) ドラゴンランド（川西市）の変更許可に関する報告



審議事項

- (1) 個別占用案件の中間報告

委員名簿（敬称略）

綾 史郎	大阪工業大学都市デザイン工学科水圏環境研究室教授	服部 保	兵庫県立大学自然・環境科学研究所教授
片寄 俊秀	大阪人間科学大学環境・建築デザイン学科教授	亀井 敏子	猪名川河川レンジャー（アスピ友の会代表）

委員会での意見

報告案件4件と今回初審議となる中間報告6案件について審議を行い、意見書をまとめました。

【個別占用案件の審議】

■猪名川第1・第2運動公園（伊丹市）

- レキ河原が整備されている左岸も生き物観察に適しているので、左右岸とも利用すればより効果的と思う。
- 小学生の環境体験学習や、市立昆虫館の取り組みなどについて、スポーツ利用者へ占用者は積極的に働きかけ等を行って欲しい。

■猪名川河川敷緑地（伊丹市）

- 運動公園ではないので、この緑地はのぞましい形である。
- 伊丹市の生物多様性重点地域に、是非入れて頂いて、チガヤ群落の再生等に取り組んで頂きたい。
- 地域住民や近隣の学生も取り込んで植生の見守り等行って頂ければより良くなるだろう。
- 低水護岸などについて、物理的な横断方向の連続性を、管理者・占用者等、協力して少しでも回復するよう取り組んでいって頂きたい。

■猪名川河川敷公園（尼崎市）・藻川河川敷公園（尼崎市）

- 生物多様性推進のため、是非、オギ・チガヤ等の群落の調査を実施をされたい。
- グラウンド周りの草刈りについては、草は袋詰めにし処理する等、自然にやさしい処理方法を進めて頂きたい。
- テニスコート周りの緑地に関しても、是非積極的に援助・関与して頂きたい。

■緑地広場（尼崎市）

- 外来種の種類等の調査について、是非とも進めていただきたい。

■下加茂公園（川西市）

- 生物多様性保全のため、外来種伐採を進めて頂きたい。
- 種類の特定などについては、委員の協力も仰いで進めて頂きたい。

【発行】猪名川・藻川河川保全利用委員会 事務局

【事務局】 国土交通省近畿地方整備局 猪名川河川事務所 占用調整課

〒563-0027 池田市上池田2-2-39

TEL:072-751-1111 FAX:072-751-1723 URL <http://www.kkr.mlitt.go.jp/inagawa>

